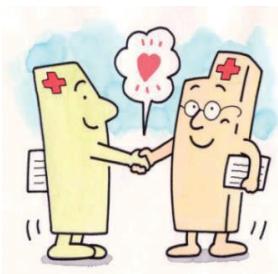


第206号



# 連携室だより

公益財団法人  
北海道医療団

帯広第一病院



## 帯広第一病院理念・基本方針

## 【理念】

地域に信頼される病院を目指し、質の高い、思いやりのある医療サービスを提供する。

## 【基本方針】

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1 患者の皆様の安全と権利を守ります。 | 2 地域医療機関との連携を推進します。 |
| 3 救急医療の充実に努めます。     | 4 研修や教育を積極的に行います。   |
|                     | 5 働きがいのある職場を作ります。   |

## 「パープルリボン」自動販売機の設置について

総務課長 加納 武敏

皆さんは「パープルリボン」をご存知でしょうか？

パープルリボンは、すい臓がんの啓発と撲滅を訴え、「治るがん」にするための早期発見ツールや治療開発の大切さを訴えるためのシンボルマークとなっています。当院でも十勝医師会及び帯広医師会、十勝管内の医療機関と協同で行われている「膵がん早期診断プロジェクト」に参画し、地域住民の方々へすい臓がん早期発見の重要性を呼び掛けています。

この度、すい臓がんを撲滅するために積極的な研究活動を支援する団体である「特定非営利活動法人パンキャンジャパン」の活動に共感し、パープルリボン寄付型自動販売機を院内3か所に設置しました（1F正面玄関、2F健康管理センター、6F）。この自動販売機は北海道における初めての設置となり、売り上げの一部は、パンキャンジャパンの活動資金として寄付されます。

皆さんの1本のお買い上げが、膵がん撲滅を目指す善意の寄付へつながります。

パープルリボン運動へのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



## 今号の内容

- ・「パープルリボン」自動販売機の設置について 総務課長 加納 武敏 ..... (1)
- ・退職医師よりご挨拶 ..... (2) (3)
- ・ミニドック開催のご案内 健康管理センター 師長 柴田 加奈江 ..... (4)

## 退職医師よりご挨拶

### ～3月末をもって退職となる医師よりご挨拶いたします～



副院長  
総合診療科長  
鬼柳 尚

平成28年4月に東京から帯広に移住し、総合診療科で働かせていただきました。元来、専門である循環器内科だけでなく、広く内科疾患の診療経験を積みたいという希望があり、旅行で訪れて魅了された自然豊かな十勝で働いてみたいと思い立ち、大学を退職し、帯広第一病院総合診療科で働かせていただくこととなりました。幸い症例には事欠かず、毎日のように多彩な症状、様々な疾患の患者さんを診る機会に恵まれ、内科医としてのスキルをかなり高めることができたのではないかと思います。

前科長の酒井先生が退職された際に、ICTの仕事もあまり深く考えずに引き継ぎましたが、新型コロナ対策が始まって以来、毎日の情報収集と週に1、2回のICTカンファレンス、コロナ病棟の管理、治療方針にも悩む日々でした。幸い、一生懸命働いてくれる良い部下やスタッフにも恵まれ、最後の3年間を過ごすことが出来ました。

3月で常勤を退職し、3か月ほどの準備期間を設けて、7月から芽室町で開業いたします。帯広第一病院から少し場所は離れますが、隣町なので今後もしっかりと連携させていただきたいと思います。

最後になりますが、公益財団法人北海道医療団の一層のご繁栄を祈念し、退職の挨拶とさせていただきます。7年間ありがとうございました。



外科部長  
救急センター長  
菊地 大介

十勝管内の医療従事者の皆様、平素より大変お世話になっております。令和5年3月をもちまして退職することとなりました。

平成27年に当院へ赴任し計8年間勤務させて頂きました。8年という長い年月で多くのスタッフとの出会いを経験し一緒に働いたことが一番の財産となりました。居心地がよく、働きやすい帯広第一病院を退職することに非常に迷いましたが、両親の住む札幌へ移り住むことに決めました。「迷う、ということは一種の欲望からきているように思う。ああもなりたい、こうもなりたい、という欲望から迷いがでてくる。それを捨て去れば問題はなくなる」とはパナソニック創業者松下幸之助の言葉です。

4月から新札幌豊和会病院外科に勤務予定です。迷いを捨て去り今後も研鑽を積んでいく所存です。本当に有難うございました。



消化器内科  
部長（科長）  
乗田 一明

地域の先生方におかれましては常日頃より、当院に患者様をご紹介頂き誠にありがとうございます。私事ながらこの度、3月に帯広第一病院を退職し4月から足寄町国民健康保険病院に赴任いたします。東北大学の医局人事を離れることになりますが、憧れだった北海道の地域医療に従事できることを嬉しく思います。今後は消化器領域にとどまらず幅広い分野で十勝の医療に貢献していきたいと考えております。

帯広第一病院では2年間と短い間ではありますが、多くのスタッフに支えられ忙しくも充実した日々を過ごすことができました。管理職としての業務や若い先生方の指導を通じて自分自身が成長することもできましたし、何より楽しい時間を過ごすことができました。今後はまたプレーヤーという立場で日々成長していきたいと思います。これまで本当にありがとうございました。



消化器内科  
鬼柳 彩

東京から帯広第一病院に赴任して7年が経ちました。一度産休、育休をはさみ、周りの方々に助けられながら診療にあたらせていただきました。様々な症例を経験させていただき、多くの手技や検査を行うことができました。またたくさんの患者さんとの出会いがありました。途中、胆膵内視鏡、主にEUS関連手技の習得の必要性を感じ、無理を言って都内の大学で半年間研修させて頂いたこともあります。

今後は夫と芽室で開業し、隣町にはなりますが十勝での診療を継続していきます。帯広第一病院でも週に1回非常勤として、引き続き胆膵関連の検査、治療に関わらせて頂くこととなりました。地域の皆様にはこれまで大変お世話になり、とても感謝しております。またこれからもどうぞよろしくお願いいたします。



消化器内科  
専攻医  
東京都立多摩北部  
医療センター  
藤 佑樹

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、私事で大変恐縮ですが、令和5年3月をもちまして帯広第一病院を退職させて頂くこととなりました。半年間という短い間ではございましたが、大変お世話になりました。職種を問わずスタッフ同士のコミュニケーションが活発で、本当に働きやすい職場でした。上級医からの熱い指導や内視鏡室の看護師さんからの様々な配慮もあって、この半年間はこれまでにないくらいたくさんの経験を積め、非常に充実した日々でした。様々な症例を紹介して下さった近隣の先生方にも感謝しております。

ここで培った知識や経験を糧に今後も研鑽を積んでいく所存です。またいつかこの地域に恩返しができればと思っております。半年間本当にありがとうございました。



歯科口腔外科  
医員  
由良 周子

この度、令和5年3月をもちまして退職させていただくこととなりました。研修医を終えた直後の赴任となり、知識も技術も経験も何もかもが不足している中で、皆様にはご迷惑をお掛けすることも多々あったかと存じますが、常に温かい支援、丁寧なご指導を頂き、毎日新しい経験ばかりで気づけばあつという間の1年間でした。地域に寄り添い、時にはより良い治療のための懸け橋となる、市中病院の歯科が果たしている役割を身をもって感じられたと思っています。

こちらで学ばせていただいたことを活かし、今後も更なる研鑽を積んでまいります。短い間でしたが、十勝管内の医療従事者の皆様には大変お世話になりました。本当にありがとうございました。



研修医  
コウ ケンウィー

令和5年3月をもちまして、退職させていただきましたのでご挨拶します。

私は、2年前に初期研修医としてここにきました。2年の間、当院の内科、外科、麻酔科をはじめ、連携病院の産婦人科や精神科等、様々な診療科を体験し、今後の医師人生に必要な知識や手技を学ばせていただきました。関わってくださった先生方々やコメディカルの皆様、本当にありがとうございました。

4月からは母校の附属病院に戻ります。人生の目標に引き続き頑張っていきたいと思います。

また地域の皆様にお会いできることを楽しみにしています。よろしくお願いいたします。

期間限定  
4月・5月

## ミニドック開催のご案内

健康管理センター 師長 柴田 加奈江



毎年恒例の期間限定ミニドックを今年も開催いたします。期間は4月～5月末までの2か月間です。このミニドックは2003年から始まり、これまでに受診いただいた総数は2,678名になります。たくさんの方が毎年リピーターとして受診されています。健康な身体を維持するには健康な時から気にかけていくことが大切です。

ぜひ、この機会にご自身の健康チェックをされてみてはいかがでしょうか。スタッフ一同心よりお待ちしております。

**料金 22,000円 (税込)**

### 実施期間

**令和5年4月1日～5月31日 (平日月曜日～金曜日)**

※毎週金曜日はレディースディ（女性専用日）です。

### 検査内容

診察・検尿・検便・採血・血圧・身体測定・視力・体脂肪率・心電図・胸部X線・腹部超音波・胃バリウム・医師の結果説明・日常生活指導

オプション検査  
(税込)

オプション検査は  
別途料金がかかります。

腫瘍マーカー	5,500円	✿乳がん検診	
胃カメラ	2,200円	マンモグラフィー《1方向》	3,300円
動脈硬化	2,200円	《2方向》	5,500円
骨密度	2,200円	超音波検査	3,850円
内臓脂肪測定	2,200円		
ヘルコバクターピロリ抗体	1,320円	✿子宮がん検診	6,600円

※検査終了後は、ドック専用のお食事ができます。

※大腸ドック併用（ミニドック+別途20,000円）同時に大腸内視鏡検査は出来ません。あらためてご来院いただきます。

### 申込受付 (予約制)

ホームページ、窓口、お電話にてお申し込みください！

公益財団法人 北海道医療団 帯広第一病院

電話：(0155) 25-3121

担当：健康推進室

ホームページURL：<https://www.zhi.or.jp/d/>

※新型コロナウィルスの感染状況によっては検査休止、延期となる場合がございます。ご了承ください。

発行 公益財団法人北海道医療団 帯広第一病院 地域医療連携室

〒080-0014 帯広市西4条南15丁目17番地3

TEL 0155-25-3121（病院代表） / 0120-558-091（連携室直通）

FAX 0155-27-0248（連携室専用） e-mail renkei@zhi.or.jp

